今月のお知らせ
Monthly NEWS

2019年5月8日：ヤギのいるお庭での1枚

アンダンチの今までとこれから

昨年７月にスタートして10ヶ月があっという間に過ぎて行きました。有難いことに全国から視察として500名以上の方々がお越しくださいました。そして、地域の方々とのつながりを育み、様々な活動場所としても活用して頂いております。

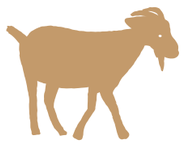
このアンダンチは、福祉からの視点で、地域づくりの拠点となれるように老若男女、障害の有無関係なく、様々な状況の人が楽しく幸せに、心豊かに過ごして、最期を迎える事が出来る社会を創ることが、高齢者のみならず 、今の子供世代にとっても非常に重要であると考えております。

加えて、高齢者住宅であるアンダンチレジデンスは、建物内だけで生活が完結してしまう施設が少なく無い中で、私たちは高齢者だけではなく、地域の方々との接点を多く持ち、決して高齢者だけの暮らしにはしない、それぞれの「暮らし」に寄り添うことを大切にしています。

世代がしっかりと繋がっていく場を創り出し、子供達から、子育て世代や高齢者の方々までの「無理をしない、ゆるりとつながる居場所」を目指します。何よりも、関わってくださる方が楽しくワクワクして、少しでもハッピーになっていただければ、嬉しい限りです。

今後もアンダンチに来ることがより楽しみになるよう、新しい時代「令和」に向けて、地域の皆様と共にアンダンチを育てていければ幸いです。どうぞよろしくお願いします！

代表　福井



2019年1月24日：郡市長とふれあいトーク

地域交流への取り組み

暮らしの保健室の活動も始めており、少しずつその輪が広がっています。私たちは医療介護のみならず、管理栄養士や理学療法士、保育士と複合施設だからこそ様々な専門職がいます。「暮らし」に関することを気軽に相談できる場、顔の見える関係作りをしたいと願っています。

また、クリスマスマーケットでは蒲町中学校の吹奏楽部の皆さんが演奏してくれたり、チアリーディングを小学生が元気いっぱい披露したり、地域のお店も出店したりと、少しずつ地域の皆様にも参加してもらい、共にイベントを盛り上げられている事を大変嬉しく思っております。そして、子育てサークルひまわりベビーさんにも月１回レジデンスを活動場所として使っていただいております。今年度は、アンダンチ内で使える地域通貨の導入や子ども食堂のような孤食防止の取り組みも行う予定です。このように地域の子供からお年寄りまで、日常的に交流し、楽しく遊び、学びあい、それぞれの役割や出番を作っていこうと思います。

アンダンチあれこれ

人々の集いの場を作るために。「アンダンチマルシェ」

アンダンチでは、毎月第３日曜日にマルシェを開催しています。なないろの里のにぎわいづくりを目的としており、ハンドメイド品の販売やワークショップを行っています。布で作られたヘアゴムや指人形、海外から輸入されたフェアトレード品、天然石の飾りが付いたピアスやイヤリングなどが販売されています。ワークショップでは、自分で模様を描く魔法のバッグやお魚の飾り、アロマディフューザーなどがあります。今月でVol. 5を迎えますが、毎月進化中です。梅雨の時期に入るので６月はお休み。７月からはリニューアルして再開いたします。出展者や運営のボランティアスタッフは随時募集中！ご案内はTwitterやInstagramで発信いたします。これまでのイベントの様子もご覧いただけますので、ぜひチェックしてみてください♪

TOPICS

カフェのような素敵な建物 アスノバってどんな場所?!

アスノバ

アスノバは、障害者就労支援事業所（就労継続支援B型）と、地域・多世代交流を目的としたコミュニティスペースを兼ねており、医療介護などのよろず相談窓口となる暮らしの保健室、みんなのおススメの本が集まる小さな図書館、ハンドメイド商品などの販売を行う物販スペースを設けています。週末には地域の方々を対象にしたレンタルスペースとして貸し出しも行っております。

お友達が増えて、ますますにぎやかになりました

アンダンチ保育園

４月１日（月）、６名の新入園児を迎えて平成３１年度入園式を行いました。在園児も手遊びや歌のプレゼントで歓迎し、子ども達のにぎやかな笑い声が保育園に響きわたりました。また、暖かい日にはアンダンチ内の「みんなの庭」や近くの公園に遊びに行き、桜や椿、タンポポなど綺麗に咲いた花を見つけながら、子ども達それぞれの"春"を楽しんでいます。

「また食べたいね」レジデンスカレー作り

アンダンチ - Residence -

サ高住アンダンチレジデンスでは、毎月レクリエーションを企画しています。４月は「三神峯公園でのお花見・ランチ」や、初の試みとして、「カレーパーティー」も開催しました。買い出しから調理まで入居者様にお手伝いして頂いたり、時々先生になって頂いたりと楽しくクッキング♪「お料理なんて何か月ぶりだろう」「また食べたいね」など皆様からうれしいお言葉もいただきました。次は何を作ろうかと期待に胸を膨らますレジデンススタッフ達です。

綺麗なお花に囲まれて

HOCカンタキ

カンタキでは、４月に仙台農業園芸センターへお花見に行きました。よく晴れた暖かい日で、利用者様も「やっと春らしくなったね」と嬉しそうにおっしゃっていました。カラフルなお花畑を見て「綺麗ねぇ」と笑顔を見せてくださる利用者様。元気に走り回る子ども達を追いかける利用者様。個性豊かな利用者様がたくさんいて、カンタキは毎日にぎやかです。

つながり育む おまけの話

【手作り味噌体験】

5月 13日(土)いろは仙台アンダンチ店による手作り味噌教室が開催されました。アンダンチレジデンスで行われ、保育園児達だけでなく、そのお父さんお母さんや入居者さんも参加しました。大豆を潰すところから始め、参加したみなさん一生懸命になって作りました。味噌は4~5ヶ月の間じっくりと寝かせたら完成。出来上がった味噌は、いろはアンダンチ店の料理や保育園等の給食として提供されます。今回はアンダンチ内でのイベントでしたが、次回からは一般のお客様もご参加いただけるように企画を進めているのだとか !?地域の方々とともに、体に優しくていいものを広めていきたいと思います。

これからの予定

アンダンチ

05/19(日)　10:30～16:00　アンダンチマルシェVol.5
06/01(土)　10:00～16:00　メディカルアロマの日

アンダンチ - Residence -

05/14(火)　10:30～11:30　Hugはぐ 乳幼児親子サロン
05/17(金)　10:30～11:30　Cha Chat English
05/24(金)　10:30～12:00　スマイルワーク
05/31(金)　10:30～11:30　Cha Chat English

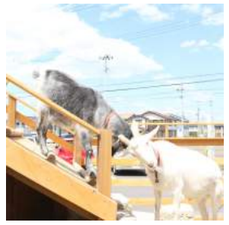
アスノバ

05/17(金)　19:00～21:00　第８回わかる事例検討会
05/28(火)　19:00～21:00　ケアカフェアンダンチVol. 7

今月の一枚

ヤギのいるお庭

GW中も訪れる方たちでアンダンチ内はにぎわっていました。お庭には東北工業大学からやってきた２頭のヤギ、"だいふく"と"ごまぞう"がいます。地域の方々が野菜を持ってきてくださるとヤギ達は大喜び。仲が良くていつもじゃれあっています。



編集後記

アンダンチ瓦版の記念すべき第１号の発行に携わることができて光栄に思います。この瓦版を見た人に『アンダンチっていいな。今度いってみよう。』そう思っていただけたら幸いです。アンダンチではイベントがたくさん行われていますので、お日にちを合わせて是非お越しください。

瓦版編集担当　大村 文彩（おおむら ふみさ）
未来企画インターンシップ生

お問い合わせ
〒984-0017
仙台市若林区なないろの里
1丁目19番地の2
電話　022-290-7291
WEB　andanchi.jp

アンダンチ - Residence - / いろは / アンダンチ保育園 / 福のや / HOCカンタキ / アスノバ

日々アンダンチの様子を発信中
いいね＆フォローお願いします
@andanchi

「あなたの家」を意味する「あんだんち」という仙台の方言を元に、あなたの「地（場所）」、「知（知恵）」という意味を込めて『アンダンチ』と名付けました。

医・食・住と学びの多世代交流複合施設 アンダンチの様子を月一でお届けします。

— since2018　http://andanchi.jp

andanchi 瓦版（かわらばん）

01
5月号
TAKE FREE

2018年12月22日：クリスマスマーケットの様子

医食住と学びの多世代交流複合施設

目次

今月のお知らせ
・代表福井が語る　「アンダンチ」

TOPICS
・アスノバ　事業所紹介
・保育園　入園式
・レジデンス　カレー作り
・カンタキ　お花見

アンダンチあれこれ
・アンダンチマルシェ紹介

おまけの話
・いろは　手作り味噌体験

アンダンチのことや、「月刊アンダンチ瓦版」に関するご意見、ご質問はこちらまでどうぞ！ >>>>> info@andanchi.jp(瓦版担当者宛て)